

2026年2月6日

日清オイリオグループ株式会社

JFE エンジニアリング株式会社

## 「コージェネ大賞 2025」産業用部門で最高位の理事長賞を受賞

～多拠点電力融通と水素混焼対応型 CGS 導入で省エネ・脱炭素を推進～

日清オイリオグループ株式会社（社長：久野 貴久、本社：東京都中央区、以下「日清オイリオ」）と JFE エンジニアリング株式会社（社長：福田 一美、本社：東京都千代田区、以下「JFE エンジニアリング」）は、一般財団法人コージェネレーション・エネルギー高度利用センター（コージェネ財団）が主催する「コージェネ大賞 2025」<sup>※1</sup>において、産業用部門の最高位である「理事長賞」を受賞し、2月5日に開催された「コージェネシンポジウム 2026」において表彰されました。

本賞は、日清オイリオと JFE エンジニアリングによる、日清オイリオ横浜磯子事業場での熱供給と多拠点電力融通、水素混焼対応型のコージェネレーションシステム<sup>※2</sup>（以下、CGS）導入に関するこれまでの一連の取り組みが評価されたものです。

受賞の概要は以下のとおりです。

### 【受賞件名】

『多拠点電力融通と水素混焼対応型 CGS 導入による省エネ・脱炭素への挑戦  
～日清オイリオグループ横浜磯子事業場における導入事例～』

### 【評価されたポイント】

（1）多拠点一括エネルギーサービス（JFE-METS<sup>®</sup>）の導入<sup>※3</sup>

熱需要に対し最適となる大型のガスタービン CGS を導入、環境負荷の低い電力を日清オイリオの国内製造 4 拠点でシェアする電力融通システムを構築し、エネルギー供給の全体最適を実現

（2）水素混焼対応型ガスタービン CGS の導入<sup>※4</sup>

- Hydrogen Ready<sup>※5</sup> の早期確立を目指し、水素混焼率 30vol%に対応可能な 8MW 級 ガスタービン CGS（ガスタービン及び燃焼器だけでなく補機類も含め水素混焼に対応可能なものの）を国内産業界で初めて<sup>※6</sup>採用
- 50 年先を見据え、安定性、効率性、持続性、発展性の 4 つの特長を備えた持続可能なエネルギー供給体制を構築

（3）災害等非常時への対応

既設 CGS と合わせた複数の大型 CGS による電源の二重化や万全の監視体制により非常時の対応性を高め、災害時の停電等への対応にも十分配慮した計画

日清オイリオは、2050 年のカーボンニュートラル実現を目指し、非化石エネルギーの利用割合の向上に取り組んでおり、中でも早期に Hydrogen Ready を確立することが重要だと位置

づけています。今後も本 CGS 設備を備えた日清オイリオの事業場を「フィールド」として活用し、水素の社会実装に向けたプラットフォームとして挑戦していきます。

JFE エンジニアリングは、エネルギー分野を中心に、水素利活用に資する新規技術等も導入し、お客様のカーボンニュートラル実現に貢献できるソリューションをワンストップで提供してまいります。



2月5日に行われた「コージェネシンポジウム2026」における表彰式の様子

[画像ダウンロード](#)



コージェネ大賞  
2025  
理事長賞

[画像ダウンロード](#)



4つの特長

[画像ダウンロード](#)



持続性と発展性を備えた  
エネルギーヤードゾーニング

[画像ダウンロード](#)

※1 一般財団法人コージェネレーション・エネルギー高度利用センター（コージェネ財団）が主催し、新規性・先導性・新規技術および省エネルギー性等において優れた CGS を表彰することにより、CGS の社会的認知を図るとともに、より優れた CGS の普及促進につなげることを目的とした表彰制度

※2 都市ガス等を利用して発電し、発電時に生じる熱を活用することでエネルギーを無駄なく利用できるシステム

※3 「JFE-METS®」: <https://www.jfe-eng.co.jp/products/power/ele04.html>

2019 年度省エネ大賞受賞（2020 年 1 月 30 日公表）

<https://www.jfe-eng.co.jp/news/2020/20200130.html>

[https://www.nisshin-oillio.com/company/news/down2.php?attach\\_id=1082&uid=6784](https://www.nisshin-oillio.com/company/news/down2.php?attach_id=1082&uid=6784)

※4 2025 年 6 月 17 日ニュースリリース

[https://www.nisshin-oillio.com/company/news/down2.php?attach\\_id=1861](https://www.nisshin-oillio.com/company/news/down2.php?attach_id=1861)

<https://www.jfe-eng.co.jp/news/2025/20250617.html>

※5 水素供給インフラが整備され次第、速やかに水素利用可能な状態

※6 JFE エンジニアリング調べ（2026 年 2 月）

=====

〈お問い合わせ先〉

日清オイリオグループ株式会社 広報部

03-3206-5109

JFEエンジニアリング株式会社 総務部広報室

045-505-8953